

## 処分期間から計画的処理完了期限までの1年間における処理計画の特記事項

## 【大阪 PCB 処理事業】計画的処理完了期限：R3 年度末

種別	計画処理台数
	R3(2021)年度
変圧器類	2
コンデンサ類	2,100

## [変圧器類]

2台とも1事業者の保管となっており、この事業者との間でR2年度内の処理の調整できなかった。しかしながら、R2年3月現在では、現地での搬出作業に入っており、R3年度の早期に処理する予定である。

## [コンデンサ類]

処分期間末の間際になっても掘り起こし調査等による新規登録が継続している。このため処分期間間に判明したものの契約及び搬入に時間を要しており、処理がR3年度に及ぶ状況になっている。

## 【東京 PCB 処理事業】計画的処理完了期限：R4 年度末

種別	計画処理台数	
	R3(2021)年度	R4(2022)年度
変圧器類	239	0
コンデンサ類	7,000	1,269

## [コンデンサ類]

R2年度の水熱分解設備 No.1 反応器系統 補助反応器管出口部及び冷却器入口部からの蒸気漏洩トラブルによる停止期間の影響があり、R3年度の処分期間内に能力的に処理がしきれなくなったものであり、現在 JESCO 未登録で重量等不明のものの一部を R4 年度に処理する計画とした。

【北海道 PCB 処理事業】 計画的処理完了期限：R4 年度末

種別	計画処理台数	
	R3(2021)年度	R4(2022)年度
変圧器類	56	45
コンデンサ類	3,000	1,273

[変圧器類]

R4 年度の 45 台は、未登録台帳(JESCO 登録情報、PCB 特措法の届出情報、電気事業法の管理状況届出情報及び PCB 協会データの突合により把握している未登録状況)上の記載台数(R2.2 月末現在)及びその他確認中 15 台の合計数である。現在、これらについて個別調査を進めており、低濃度物等 JESCO の処理対象ではないものが少なからず含まれることが判明しつつあり、R3 年度内での登録、処理を進め、R4 年度には厳にやむを得ないものみの処理を行うこととする。

[コンデンサ類]

掘り起こし調査の伸展により、処理の対象量が約 2,800 台増加し、さらに増加するものと見込まれており、処理促進を講じても R3 年度末までに処理を完了することは困難な状況である。JESCO 登録済のものについては保管事業者及び北海道庁等のエリア内の自治体と連絡を密にしつつ処理を行う。また、未登録のもの(R2.2 月末現在 885 台)についても個別調査を行い、R3 年度内での登録・処理を進める。処理しきれないものを R4 年度に対応する予定である。